小学校理科校内研修支援事業（平成29年度）

実施報告

稚内市立富磯小学校

＊学級数　３　　＊児童数　10

支援員学校名	職名	氏名	専門分野
北海道稚内高等学校	教諭	小　暮　亮　宣	地学

【ねらい】　小学校第４学年「月や星の動き」の単元において、星の集まりは、１日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解させることができるよう、観察、実験の指導方法を身に付ける。
【日　時】　７月26日（水）13：00～15：00
【場　所】　稚内市立富磯小学校理科室
【参加者】　10名
【内　容】・星の並び方を示した「星座定規」の作成と「星座定規」を用いた観察の工夫
・太陽の高度を調べるコンパスの作成



【本事業の成果を活用した指導計画の改善】
本校では、支援員から学んだことを踏まえ、第４学年「月や星の動き」の年間指導計画の工夫改善に取り組んだ。

１　言語活動の工夫改善
星座定規で星の並び方を確認し、星の動きを予想して発表したり、既に学習している月の動きと関連付けて説明したりする活動を位置付けた。
２　教師の主な働きかけの工夫改善
夏の大三角やカシオペヤ座を見付け、星座定規を活用して星の動きを時間ごとに観察させるなど、星の動きについて実感を伴って理解する活動を位置付けた。
３　評価の工夫改善
作成した星座定規を活用して星の動きを観察し、記録することができるよう、支援の手立てを位置付けた。

改善前

時間	目標	＊主な学習活動　◎言語活動	教師の働きかけ	評価
2	星の動きを観察し、星の集まりは並び方を変えずに位置を変えることを捉えることができる。	＊夏の大三角やカシオペヤ座を見付け、星の動きを観察する。 ◎星の動きを予想して発表する。	○夏の大三角やカシオペヤ座を見付け、星の動きを時間ごとに観察させる。	・星座早見や星座カードを正しく使い、星の動きを確かめ、その結果を記録する。 【観察・実験の技能】

改善後

時間	目標	＊主な学習活動　◎言語活動	教師の働きかけ	評価
2	星の動きを観察し、星の集まりは並び方を変えずに位置を変えることを捉えることができる。	＊夏の大三角やカシオペヤ座を見付け、星の動きを観察する。 ◎星座定規で星の並び方を確認し、星の動きを予想して発表したり、月の動きと関連付けて説明したりする。	○夏の大三角やカシオペヤ座を見つけ、星座定規を活用して星の動きを時間ごとに観察させる。	・星座早見や星座カードを正しく使い、星の動きを確かめ、その結果を記録する。 支援：星座定規を見せながら、星の並び方を確認する。 【観察・実験の技能】